

# やしお市議会だより



市の鳥 ハクセキレイ



QRコードから市議会ホームページにアクセスできます!

## 主な記事

### ●定例会レポートなど

令和3年第3回臨時会・第4回定例会議案処理結果一覧表、意見書……………2～3

### ●一般質問から

「屈折検査器導入による子どもの弱視の早期発見について」、「学校給食について」、「街路樹管理について」、「八潮市GIGAスクール構想について」などの一般質問、決議、委員会のうごき、編集後記ほか……………4～8

令和4年2月 FEBRUARY.2022 NO.107

## 令和3年第3回臨時会・第4回定例会報告号



### 八潮市内指定文化財シリーズ⑳

### もくぞう あみだ によらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像

### 八潮市指定有形文化財(彫刻)

観音寺本尊の脇侍として安置されてきた仏像です。制作当時の意匠をよく伝え、八潮市域における鎌倉期の阿弥陀如来像は少なく貴重です。

※一般公開はしていません。

(問い合わせ先 資料館 ☎997-6666)

# 令和3年度八潮市一般会計補正予算(第7号)など33議案を可決

## 市民のうごき

令和4年(2022年)1月1日現在  
前月比

人口	92,167人 (-3)
男	47,842人 (-9)
女	44,325人 (+6)
世帯	44,526世帯 (+2)

## やしお市議会だよりメール配信のお知らせ



空メール画面になるので、何か一文字入れて送信してください。

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」を配信しています。

やしお840メールは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。

市のホームページまたは左記のコードよりアクセスしてご登録ください。

令和3年第3回臨時会(10月21日)および令和3年第4回定例会(11月30日、12月17日)を開催しました。

臨時会では、「専決処分」の承認を求めることについて「令和3年度八潮市一般会計補正予算(第6号)」の専決処分関係1議案を承認したほか、「令和3年度八潮市一般会計補正予算(第7号)」など3議案、あわせて4議案を原案のとおり可決しました。

定例会では、「専決処分」の承認を求めることについて「令和3年度八潮市一般会計補正予算(第8号)」など補正予算関係13議案、その他、「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」についてなどの12議案、あわせて25議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「早期の学校給食ビジョン策定と学校給食審議会答申を尊重した学校給食の提供方法を求める決議」など4議案を原案のとおり可決しました。

# 議案の処理結果

## 令和3年第3回臨時会

### ●市長提出議案処理結果一覧表

※ ○は賛成、×は反対、○などの後の数字は人数。

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
議案第83号	専決処分の承認を求めることについて{令和3年度八潮市一般会計補正予算(第6号)}	付託省略	原案承認	○	○	○	○ ×1	○	○
議案第84号	令和3年度八潮市一般会計補正予算(第7号)	〃	原案可決	○	○	○	○ ×1	○	○
議案第85号	令和3年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第86号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

## 令和3年第4回定例会

### ●市長提出議案処理結果一覧表

※ 総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	平成	840	公明	声は	共産	市民
議案第87号	専決処分の承認を求めることについて{令和3年度八潮市一般会計補正予算(第8号)}	付託省略	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第88号	令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和3年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第90号	令和3年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第91号	令和3年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第92号	令和3年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第93号	令和3年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第94号	令和3年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第95号	令和3年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第96号	令和3年度八潮市上水道事業会計補正予算(第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第97号	令和3年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第98号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第99号	八潮市手数料条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第100号	八潮市立公民館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	×	○
議案第101号	八潮市立体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第102号	八潮市屋外広告物条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第103号	八潮市みんなで作る美しいまちづくり条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第104号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第105号	工事請負契約の変更契約の締結について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第106号	八潮市立はちじょうきた学童保育所の指定管理者の指定について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第107号	八潮市立どんぐり学童クラブの指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第108号	八潮市立おおぜ学童保育所の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第109号	令和3年度八潮市一般会計補正予算(第10号)	付託省略	〃	○	○	○	○	○	○
議案第110号	令和3年度八潮市一般会計補正予算(第11号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第111号	工事請負契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

### ●議員提出議案処理結果一覧表

議第16号議案	文書通信交通滞在費及び立法事務費に関する制度見直しを求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第17号議案	5歳～11歳の子ども達へのワクチン接種のリスク周知を求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○	×	×
議第18号議案	ワクチン・検査パッケージの活用方法の見直しを求める意見書	〃	原案可決	×	○	×	○	○	×
議第19号議案	政党助成制度の廃止を求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○ ×3	○	×
議第20号議案	石炭火力発電所の廃止を求める意見書	〃	〃	×	×	×	○ ×2	○	○
議第21号議案	女性自立支援法(仮称)の制定を求める意見書	〃	原案可決	○	○	○	○ ×2	○	○
議第22号議案	時代に即した公職選挙法の抜本的な改正を求める意見書	〃	原案否決	×	○	×	×	○	○
議第23号議案	早期の学校給食ビジョン策定と学校給食審議会答申を尊重した学校給食の提供方法を求める決議	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

※ 平成…平成クラブ、840…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会

## 意見書

定例会において、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。

### 文書通信交通滞在費及び立法事務費に関する制度見直しを求める意見書

令和3年10月31日投開票の衆議院議員総選挙の当選者に対して、文書通信交通滞在費(以下、文通費と言う。)が、11月1日に当選確定した議員も含め、投票票日である10月31日を基準日として、10月分の満額100万円が支給されたと言う事を発端に文通費及び立法事務費の使途について、社会通念上、理解に苦しむ「議員特権」ではないかとの声が国民から多く上がっている。

文通費については、国会法第38条の規定により「公の書類を発送し及び公の性質を有する通信をなす等のため」、すべての国会議員に毎月100万円が支給されているが、法律上、当該手当については、使途報告書の提出、領収書の添付、残金の返還等の規定がなく、その原資は国民が納めた税金から支出されているにもかかわらず、その使途が不明瞭かつ特権的であり、与野党間で日割り支給の改正のみに留めようとしていることも含め、国民からの大きな政治不信を生んでいる。

また、立法事務費は「国会における各会派に対する立法事務費の交付に関する法律」に基づき衆参両院の各会派に対して所属議員の数に応じて支給され、議員1人当たり月65万円、年間780万円。総額55億円に上る。1人会派にも認められている。

立法事務費の使い道は法律で「国会議員の立法に関する調査研究の推進に資するため必要な経

費」と決められているものの、領収書の提出や、使途の報告は必要がないため、実際にどのように使われたのか分からない。

神戸学院大学教授の上脇博之氏は「使途が判明していないので、実際に立法にどれだけ費用が発生しているのかわかりません。ただ、テーマによってはお金がかかるともあって、文通費と立法事務費を合体させた上で、使途を報告させ、余ったお金は国库に全額返納させる。その際、関連の政治団体への寄附は禁止し、プールできないようにする必要があるので、立法事務費にも切り込むべきと指摘している。

よって、文通費及び立法事務費の使途の透明性と公正性を担保し、納税者から納得される国会議員の活動の在り方となるよう、下記事項について、早急に所要の法改正等を講じるよう強く求める。

### 記

- 1 文通費及び立法事務費を一体化し、使途基準を明確化すること。
- 2 文通費及び立法事務費の使途について、各自治体の政務活動費と同様に、領収書(1円以上)及び活動内容がわかる書類を添付した収支報告書の提出及びネット公開を責務とする規定を設けること。
- 3 文通費及び立法事務費を政治団体等へ寄附する行為を禁ずる規定を設けること。
- 4 文通費及び立法事務費の支出が、支給額を下回り、残金が発生した場合は、返金することを義務とする規定を設けること。

こと。

5 文通費及び立法事務費からの支出については、可能な限り、デジタル記録を残せるよう、努力規定を設けること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

### ワクチン・検査パッケージの活用方法の見直しを求める意見書

令和3年11月12日、内閣府官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室より、今後は、感染拡大の防止をしながら、日常生活や経済社会活動を継続できるように行動制限の緩和の取組を進めていくという方針が決定された。そのため、今後はワクチン・検査パッケージという施策を活用していくようになることである。

### 記

- 1 ワクチン・検査パッケージと、PCR検査又は抗原定性検査の陰性結果があれば、「飲食」は第三者認証制度の適用事業者における利用者の人数制限(一卓5人以上の会食回避の要請・呼びかけ)を緩和し制限なしとする、「イベント」は感染防止安全計画を策定し都道府県の確認を受けたイベントの収容人数の上限を緩和し、収容定員までとする、「移動」は不要不急の都道府県をまたぐ人の移動について自粛要請の対象に含めないこととする、という人の行動制限などを解除していくものである。

取日(検体採取日が不明な場合は検査日)より3日以内、抗原定性検査は検査日より1日以内の検査結果が有効とされており、それ以上日にちが経過すると、例えば仕事などで県をまたいだ移動をしなければならぬ際、その度に検査をしなければならぬことになること、そこで陽性が出た場合は、仕事において支障がでてくる可能性がある。

また、持病などでワクチン自体を打つことができない、もしくは、そもそもワクチン接種は任意であるので、打たないことを選択している非接種者に対し、非常に過度な行動制限にあたる可能性が高く、差別を生み出す要因にもなり得る。

こうした状況を踏まえ、国に対し下記対策を強く要望する。

- 1 すべての国民にワクチン・検査パッケージの強制をしない。また、ワクチン・検査パッケージの利用者、非利用者への巡る差別をしない。
- 2 事業者へのワクチン・検査パッケージの利用を強制しない。また、ワクチン・検査パッケージを利用しない事業者への差別をしない。
- 3 ワクチンの効用及び副作用に係る正しい情報を周知し、ワクチンは任意接種であることとの周知を徹底、強化する。
- 4 ワクチン接種勧奨にあたる広告を縮小する。
- 5 PCR検査、抗原定量検査を追加費用なく選択的に取得できるようにする。

### 女性自立支援法(仮称)の制定を求める意見書

国はこれまで、さまざまな困難な問題を抱えた女性への支援を、1956年制定の売春防止法を根拠に「婦人保護事業」として行ってきた。

その後のニーズの多様化により、2001年にはDV防止法によるDV被害者が、2004年には人身取引被害者に基づく人身取引被害者が、2013年にはストーカー規制法改正によるストーカー被害者が支援対象に加えられた。

### 記

- 1 女性自立支援法(仮称)は、理念法や体制整備法ではなく、実効性のある具体的な利用者本位の法制定とすること。
- 2 人権の擁護と男女平等の実現を図ることの重要性に鑑み、さまざまな困難な問題に直面する女性を対象とした専門的な支援を行う包括的な支援制度にすること。
- 3 現場のニーズに対応し得る支援制度とするために関係者の意見を聴取すること。

し、2019年10月11日に「中間まとめ」が公表され「婦人保護事業の現状と課題」「婦人保護事業の運用面における見直し」及び「婦人保護事業の見直しに関する新たな制度の基本的な考え方」に関して基本的な認識を取りまとめた。

また、2016年には与党PT「性犯罪・性暴力被害根絶のための10の提言」、2019年には与党PT「婦人保護事業の運用面における見直しについて」が出され、婦人保護事業の見直し、性暴力被害に遭った女性等を支援する新法制定の必要性など、7つの提言が述べられている。

よって、八潮市議会は、国会及び政府に対し、下記の事項を満たした女性自立支援法(仮称)の制定を強く求めるものである。

- 1 女性自立支援法(仮称)は、理念法や体制整備法ではなく、実効性のある具体的な利用者本位の法制定とすること。
- 2 人権の擁護と男女平等の実現を図ることの重要性に鑑み、さまざまな困難な問題に直面する女性を対象とした専門的な支援を行う包括的な支援制度にすること。
- 3 現場のニーズに対応し得る支援制度とするために関係者の意見を聴取すること。

# 一般質問から

令和3年第4回定例会の一般質問は、12月14日・15日・16日の3日間にわたり、18人の議員が54項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは2月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページをご覧ください。

※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。



## 八潮市学校給食ビジョンについて

**Q** 八潮市学校給食ビジョンの策定について、提供方式の検討のために必要となる調査内容や策定のスケジュールについて伺います。

**12番 大泉 芳行**

**A** 調査する際には、各校どの程度の敷地面積の給食室を設置しなければならないか、調理、衛生管理、アレルギー対応、導線、食育、厨房機器の設置などの面で給食室を新たに建設することは実現可能なものであるか、各校の給食室の建設費及び人件費、運営費等のインシャルコスト及びランニングコストの積算や教育現場への影響などが対象

になると考えられます。また、センター方式の場合は、これらに加え、市内全域に安全で安心な美味しい給食を届けられる適切な場所のあり方や敷地面積、用途地域の確認が対象になると考えられます。

策定のスケジュールについては、令和4年7月をめどに中間報告を行う予定で、その中で、提供方式の方向性を示したいと考えています。

最終的には、令和5年度のできるだけ早い時期にまとめたいと考えています。

## 屈折検査機器導入による子どもの弱視の早期発見について

**Q** 厚生労働省は来年度、3歳児健診で屈折検査を実施する自治体に、高額な検査器の購入費を半額補助すると公表しています。以前の一般質問でも要望していますが、市ではこの制度を活用して、屈折検査を実施する予定はありますか。

**9番 矢澤 江美子**

**A** 3歳児健診において現状の問診や視力検査では見落としがあることや、視力検査ができない子どもがいることなどから、屈折検査の導入は非常に有効であると認識しています。

令和元年9月定例会において答弁した際には、検査機器の購入費、部屋の確保、人員体制や

人員確保の面で課題があったが、それらの課題を検討するため、令和2年1月に屈折検査機器の取扱業者の協力を得て、機器の性能や操作方法等の説明を受け、実際に職員が検査を体験しています。より精度の高い視覚検査を実施することは大変重要なことから、屈折検査の早期導入に向け、現在、具体的な検討をしています。

国からは、補助についての通知は発出されていませんが、導入の際には活用したいと考えています。

## 宮代橋の改修について

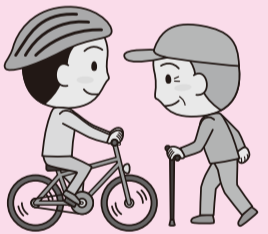
**Q** 宮代橋の階段とスロープが急勾配で、自転車での利用の際に大変危険を伴います。お子様やご年配の方も利用されておりますので、安全のために階段とスロープの改修について伺います。

**5番 二木 和枝**

**A** 綾瀬川は、河川改修が予定されており、橋台の位置や橋桁の高さなど、河川改修計画に合わせた宮代橋の改修を行うことは困難と判断しています。

また、橋に取り付く階段とスロープの勾配の緩和改善については、新たに用地の確保が必須となり、現状の道路状況等を見る

と大変難しいと考えています。そのため、現時点で宮代橋の階段やスロープの勾配を緩和する具体的な改修の予定はありませんが、歩行者や自転車を利用される方々が、安全に兩岸を往來できるように、引き続き検討していきたいと考えています。



## 産科の誘致について

**Q** 産科が誘致できない原因の分析、改善等について伺います。①問題点について②問題点の改善について③公設の産科の設置について④産科医師等の育成の助成について

**11番 川井 貴志**

**A** ①産科開設に至らない要因には、産科開設に要する資金や医療スタッフの確保、地域の医療機関との連携体制の構築など多岐にわたると考えています。②産科開設者の費用負担の軽減を図るため、「利子補給補助」、「市有地の貸付」の2つの支援方針を市ホームページ等で周知し、これまで複数の医師等から問合せを受けています。

当面はこの方針を変更する予定はありませんが、実現しない場合には、抜本的な支援方針の変更も視野に入れて検討したいと考えています。③用地、建設費用、医療従事者の確保など多くの課題があり、いち早く市内に産科を設置するためには、民間の誘致が最善の方策であるとと考えています。④埼玉県では、医学生に対する奨学金制度を実施していますが、現に産科があることが前提となるため、本市ではまずは産科の誘致を最優先に取り組んでいきたい。

## 大曽根、浮塚地域の住民に対する災害に強い安全な施設の建設に関する請願について

**Q** 平成10年第4回八潮市議会定例会にて、同請願が当時の大曾根・浮塚連絡協議会代表である水嶋勝治氏が、9844名もの署名を集め、当時の八潮市議会議員、豊田常雄氏及び八潮市長、藤波彰氏に提出し、全会一致で採択されました。しかし、現時点で、住民の皆さまが願う「災害に強い安全な施設」は建設されていません。

**3番 大島 愛音**

この請願に対するその後の取り組みについて伺います。

に強いまちづくりを進める必要があると認識しています。

請願採択後、防災の観点、避難場所となる公園整備の観点、多目的なコミュニティ施設整備の観点から取り組みを行ってまいりますが、コミュニティ施設の整備にあたっては、住民のニーズや地域の実情を踏まえた施設の機能や規模、また財政状況や用地確保の可能性のほか、アセットマネジメントの考え方を踏まえた市全体の施設のあり方も見据えつつ、総合的に判断し検討していきたいと考えています。

市では、まちづくりの基本理念の一つに「安全・安心」を掲げており、大曾根、浮塚地域をはじめ市全域における災害

## 一般質問から

### 学校給食について

**Q** 令和2年10月26日付けで市内児童生徒に配布された「学校給食の再開と今後について」に記載されている児童生徒、教職員へのアンケート実施の有無について、また実施する際の質問事項、実施サイクルについて伺います。

**A** 現在のところアンケートは実施していませんが、これから策定する「八潮市学校給食ビジョン」に反映させるため、中間報告（令和4年7月頃）までに実施する予定です。質問内容については、暖かさ、色あい、嗜好傾向など、児童生徒向けに分かりやすい内容にす

1番 内田 亜希子

ることを想定しています。教職員向けには、日々の給食を食べる立場からの感想や改善点などをいただくような内容とするを想定しています。実施サイクルについては、給食費の改定や学校給食の提供方式に変更があった機会等をとらえ、適宜実施していきたいと考えています。現在、食育のための学校訪問や職員による学校給食モニタリングを行い、実際に給食の状況を確認しています。その中で、子どもたちや先生から生の声を聴きたいと考えています。

### 新型コロナウイルス感染防止対策について

**Q** 今後、予想される第6波の感染拡大に対して、この間の感染対策の教訓を生かすことが必要です。以下伺います。  
①ワクチン接種に伴う副作用の人数について  
②自宅療養者の人数について  
③無症状の感染者を早期に見出し、保護し、治療にあたるためのPCR検査の拡充について

**A** ①本市在住の方の副反応疑いの報告件数は、11月未までで30件でした。  
②自宅療養を終えられた方は、令和3年1月から11月までで、1436人でした。

10番 池谷 正

③令和3年11月に決定された国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」では、家庭で自ら検査できる抗原簡易キットの販売方法の見直しや、感染が拡大傾向にある場合には感染に不安を感じる無症状者に対して検査を受けることを要請すること、当該要請に基づく検査費用を無料とするよう支援を行うことなどが示されています。このようなことから、PCR検査の拡充については今後の県の動向を注視していきたいと考えています。

### ICT教育環境整備に伴う児童・生徒の健康面における留意事項について

**Q** 明日の八潮を担う子どもたちの情報活用能力を図るために必要不可欠な情報通信技術（ICT）教育。一人一台端末及び、高速大容量通信ネットワークの一体的整備により、令和元年12月19日文科科学大臣メッセージ『子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育』の具現化である。

その一方で、児童・生徒の健康面を危惧する声も多い。『日本ではGIGAスクール構想とwithコロナ時代の自粛政策によるICT教育の加速から、スクリーンタイムのさらなる増加が予想される。日本眼科医会

18番 福野 未知留

は『眼科学校医が知っておくべき25のポイント』を公布。『あたらしい眼科 vol.38 2021.8月号 メディカル葵出版』学童近視の環境因子と対処方法『小川早紀 五十嵐多恵 17頁より』。対応策について伺う。  
**A** 教育委員会が文科省通知等から参考例を示し、各校でのルールを作成するよう依頼した。今後も、日常観察や学校健診等を通じ、心身に影響が生じるのではないよう、適切な活用に努めていきたい。

### 財政に関することがらについて

**Q** 2020年10月に新座市が財政非常事態宣言を発生しました。内容としては、慢性化している財源不足を基金の取崩しや、土地などの資産の売却により、やり繰りしてきたが、基金や資産が底をつき、25億円の財源不足が生じたというものでした。

そこで、本市の基金積み立ての目標と取崩しの基準について伺います。  
**A** 財政調整基金を例に挙げ、5次八潮市総合計画において、財政調整基金及び減債基金の残高の合計額を標準財政規模の10

13番 鈴木 貞夫

パーセントとする目標を掲げています。本市の令和3年度における標準財政規模は185億6488万9千円ですので、18億円ほどが目標額となります。財政調整基金残高は、令和3年11月末現在、約27億円となっていますので、目標とする残高を達成している状況です。また、基金の取崩しの基準については特に設けていませんが、年度間の財源不足の不均衡調整など、基金の趣旨を踏まえ、健全な財政運営に努めていきます。

### 中川遊歩道について

**Q** 中川遊歩道が開設して30年以上経過しましたが、TX付近の車両併用区間の対応をどのようにお考えでしょうか。  
同遊歩道は、大瀬運動公園の伊勢野バス停付近から大字二丁目西蓮寺付近に至る幅員2メートル、延長2.1キロメートルの遊歩道で、多くの市民の方々にご利用いただいています。

併用区間があるのは、同遊歩道開設以前から中川の堤外地と堤内地を結ぶ道路として利用されてきたことによるものです。現状では、この併用区間を農作業用の車両が通行しており、

17番 鹿野 泰司

歩行者との安全性は十分であるとは言えない状況です。今後は、農業従事者の方々からも意見を伺い、状況を確認するとともに、道路管理者等との協議を行い、遊歩道利用のルールについて検討していきたいと考えています。



中川遊歩道

### 学校給食について

**Q** 昨年の食中毒事故から1年半、給食審議会の答申が出されてから1年が過ぎていきます。2学期におかずを運ぶ箱から衛生害虫が発見されました。何が原因か、今後の対策について伺います。

また、令和7年開校予定の新設小学校にはどのような給食提供体制を考えていますか。  
**A** 衛生害虫が番重に入り込んできた。栄養士が調理場を巡視・確認しており、調理場において入り込んだ可能性は低いと考えられ

2番 小宮 弘子

ますが、調理完了後の配送や学校の受け入れ体制、保管場所の衛生管理については専門機関にも助言をいただいております。改善を重ね、対応していきます。新設小学校の給食提供体制については、現在学校給食ビジョンの策定に向けて準備を進めており、新設小学校の基本設計では、2つの提供方式どちらでも対応できるようにします。今後、同ビジョンの中で市全体の学校給食のあり方について、お示しできればと考えています。

# 一般質問から

## 街路樹管理について

**Q** 市内には多くの街路樹が植栽され、住環境の向上に大きく貢献している一方で、落ち葉や害虫等の苦情が寄せられています。予算が限られている中、適切な維持、管理等をするためにも街路樹管理の方針・指針を策定する必要があると思いますが、市の考えを伺います。

**21番 朝田 和宏**  
管理業務の単価上昇に見合う予算確保が難しい状況です。埼玉県では、令和3年に「街路樹マネジメント方針」を策定し、限られた予算の中で街路樹の求められる機能が持続的に発揮できるように管理や整備の方針を定めています。

**A** 街路樹は、道路の緑化として美しい景観の創出にとどまらず、緑陰の確保、騒音の減衰等の効果が期待される一方で、樹木は大きく成長し、老木化しているものもあります。維持管理に関して、労務単価の上昇や、街路樹の成長による維持

このような方針等を定めていくことは大きな効果が期待できると考えていますので、本市としても、街路樹の適切な管理を行うための計画・方針の策定に向けて調査・研究していきたいと考えています。

## インフルエンザ予防接種について

**Q** 高齢者以外は任意接種となっているインフルエンザ予防接種。令和2年度は新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐため、小児や妊婦の方への接種の助成がされ、高齢者においては県の補助事業で全額助成されました。令和3年度においても一部の自治体では一部助成を行っているケースがみられます。本市の新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐ取組について伺います。

**20番 岡部 一正**  
インフルエンザの陽性者が減少していることから、昨年度と同様な費用助成は行っていません。感染症予防対策については、基本的な感染症予防対策を継続することが重要であり、市のホームページや広報に掲載するとともに、保健センターのロビーに感染症予防の啓発コーナーを設け、広く市民に向けて周知を行っています。

**A** 今年度は、新型コロナウイルス対策の周知徹底により一人ひとりがマスクの着用や手洗い等の感染症予防対策に努めていること、また新型コロナウイルス

今後引き続き正しい情報を市民の方に提供し、予防対策を徹底していきます。

## 本市の治水について

**Q** 治水対策はまちづくりに欠かせません。特に要望が強い地区と、今後の整備計画について伺います。

**15番 篠原 亮太**  
古新田通りなどが、治水に対する要望の多い地区です。内水排除の根幹は、公共下水道による整備が基本であると考

**A** 八条小学校や和耕排水施設の周辺、大字新町地内の工業団地、県道草加八潮三郷線の八条用水東側の八条小橋バス停付近、大字二丁目地内の潮止通り二丁目交差点より東側、潮止通りの木曾根郵便局付近からやしお苑付近までの区間、大字南川崎地内のゆまての周辺、潮止小学校付近、大字伊勢野地内の伊勢野ふれあい広場の周辺、青葉通りの首都高速6号線下の大原交差点、大字古新田地内の

## 八潮市の人口ビジョンと子育て世代・若者世代の人口動態について

**Q** 「まち・ひと・しごと総合戦略」では、2025年までに想定人口10万人を目指しています。市民・東京都特別区の35%が「居住地に求める条件」として「治安」を掲げており、「治安」が居住地選択の重要な要素となっています。防災・防犯の面からも警察署等の誘致が必要ですが、誘致には人口10万人が1つの基準となり、早期の人口10万人実現が本市の命題だと考えます。そこで、人口流入・定住促進の取組状況と展望について伺います。

**8番 前原 鮎美**  
要です。そのため、平成28年度に「八潮市シティーセールスプラン」を策定し、本市の都市イメージや魅力向上を目指し、魅力ある施策、事業、イベントなどを報道メディアなど様々な媒体を通じて、効果的に発信しています。

**A** 移住促進には、まず、市を知っていただくことが重要で、第5次八潮市総合計画基本構想における「共生・協働」・「安心・安全」の基本理念のもと「住みやすさナンバーワン」のまちやしおを目指し、各種施策を推進することで、人口の維持、増加に努めています。

## DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進について

**Q** DXの推進により、業務の効率化、省力・省人化、生産性向上、経費削減が図られ、それにより生み出された財源と人的資源を、子ども・高齢者・障がい者などぬくもりを必要とする方々に活用し、少ない人員、少ない支出で最高の住民満足が実現されるものと考えます。

**7番 荒川 貴洋**  
DX推進に対する方針と今後の計画について伺います。

**A** 総務省では、本年7月に「自治体DX推進手順書」を策定しています。同手順書では、DXの取組を総合的に推進する上で、市としての全体的な方針や計画を策定することが有用であるとされています。本市においても、方針や計画の策定に向けて取り組んでいきます。

## 新設小学校の建設について

**Q** 八潮駅周辺の児童数増加に対応するために、新設小学校の建設が計画されています。「新設小学校建設基本構想・基本計画」が令和3年3月に策定されました。この先何十年と子どもたちの学びの場となる大切な小学校の設計について伺います。今まで現場の声や市民の声を聞いてきていないが、聞く機会を作りますか。

**6番 小倉 聖彦**  
今後は、基本設計や実施設計を進める中で、説明会の開催やお知らせの配布などについて検討していきたいと考えています。

**A** 新設小学校の建設については、地域住民の皆様や学区内の児童の保護者に対し、校舎のイメージや進捗状況などについて説明が必要であると考え



## 八潮市GIGAスクール構想について

**Q** 1人1台端末の導入により、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と学習活動の充実が期待されています。

そこで、今後のビジョンと課題を明確化し、創造性を育むICT教育を実現するために、個別最適化学習と協働的な学びの充実について、現状の取組状況を伺います。

**A** 個別最適化学習と協働的な学びの充実については、1人1台端末に個別最適な学びを行うためのドリル学習ソフトである「eライブラリ」と、協働的な学びを行うための協働学

習ソフトである「スクールタクト」をそれぞれ導入し、授業や授業外で使用する環境整備を行い、児童生徒の発達の段階や各校の実態に応じた活用がされています。

そして、目指すべき授業展開モデルである八潮スタンダードと、それらの授業支援ソフトを組み合わせた授業を行うことにより、個別最適な学習と協働的な学びの充実を図っています。



## 議会の傍聴案内

本会議および委員会とは、どなたでも傍聴することができます。

### ■傍聴受付について

傍聴を希望される方は、本会議場入口前の傍聴受付で、傍聴申込書兼同意書に住所・氏名等のご記入をお願いします。

### ■新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応について

市議会では、傍聴者の方へ次の事項について、ご協力をお願いしています。

・傍聴受付にて職員による検温。(検温結果が37.5度以上となった場合、傍聴をお控えいただくようお願いする場合があります。)

- ・消毒液による手指の消毒。
- ・マスクの着用(マスクはご自身でご用意ください)。
- ・ソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保(着席できる席数を減らしています)。
- ・定員を超えた場合、入場を一時お待ちいただくことがあります。

※発熱等がない場合でも、体調のすぐれない方は傍聴をお控えください。

※傍聴席に入られる際には、携帯電話・スマートフォン等の電源はお切りいただき、私語は慎んでください。また、録音や、写真撮影等も傍聴規則により禁止されておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

## その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

- ⑨犯罪被害者支援条例の早期制定について
- ⑨「生理的貧困」の継続的な支援について
- ⑨12月期末手当削減見送りについて
- ⑪妊婦健診について
- ⑫公立小中学校のICT教育について
- ⑮高齢者在宅福祉生活支援サービスについて
- ⑮子ども用ヘルメット補助金について
- ⑮投票率向上について
- ⑮新型コロナウイルス感染症について
- ⑰公園のあり方について
- ⑰環境に配慮した地域内交通網の確保について
- ⑰新型コロナウイルスウィルス感染に伴う学校教育への影響について
- ⑰区画整理地内における交通安全対策について
- ⑰鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業について
- ⑰特別障害者手当制度について
- ⑱「眼育(めいぐ)」について
- ⑱「避難カスケード(避難の連鎖)」における率先避難者について
- ⑱大雨による通学路の冠水対策について
- ⑲新本庁舎メモリアルプレート事業について
- ⑲障害児支援の更なる充実について
- ⑲学校給食アンケートの実施について
- ⑲(仮称)市民防災士の育成について
- ⑲やお駅前公園の利活用について
- ⑲学校給食について
- ⑲学校における集金業務について
- ⑲(仮称)八潮市パートナーシップ宣誓制度について
- ⑲西袋上馬場特定土地区画整理事業について
- ⑲スケートボードパークについて
- ⑲防災対策について
- ⑲ICT教

育について

- ⑧スポーツ健康都市の取組状況について
- ⑩小学校のトイレ改修工事等について
- ⑩アフターコロナについて
- ⑩SDGs未来都市へ向けての取り組みについて
- ⑭市内の事業者向け経済支援について
- ⑭産業道路の延伸について

(質問順に掲載)



## 用語 一般質問とは

議員が市の仕事全般について、執行機関から現在の状況やこれからの考えを聞くこと

## 決議

定例会において、掲載の決議を原案のとおり可決しました。

**早期の学校給食ビジョン策定と学校給食審議会答申を尊重した学校給食の提供方法を求める決議**

2020年6月26日に発生した学校給食提供事業者による本市の学校給食の食中毒事故から1年以上が過ぎました。この事故に伴い設置された学校給食審議会では8項目にわたる答申がなされ、安心安全な学校給食のあり方について言及されています。その中で、現行の民間への全面委託方式から公設公営、もしくは公設民営方式へ移行すること、さらには大規模集団食中毒のリスクを分散させるため、市内に複数の共同調理場を設置することや、単独校方式及び親子方式での運用も採用すべきとしています。

事故発生以来、安心して喫食できる学校給食の提供に向け、教育委員会や関係者の皆様のご努力は並々ならぬものがあつたと承知しています。しかしながら、いまだに学校給食に不安を抱えている児童生徒、保護者の方々がいることも事実です。早期に提供体制の構築を含めた将来ビジョンを市民の皆様にお示ししていかなければなりません。

市議会としては、市とともに安心で安全な学校給食の提供の実現に取り組んでいくとともに問題の発展的な解消に努めていくため、市に次のことを実施することを求めます。

記

- 1 学校給食のあり方について、中長期的な視点に立った学校給食提供のため、学校給食ビジョンを早急に策定すること。
- 2 その取り組みを進めるために、財政課をはじめ他の各課も横断的に可能な限り協力を行っていくこと。
- 3 学校給食の提供については、学校給食審議会の答申を最大限尊重し、あらゆる可能性を探ること。
- 4 新設小学校については、今後策定される学校給食ビジョンに並行して、給食調理室の導入も含め、あらゆる可能性を探ること。

以上、決議する。  
令和3年12月17日

埼玉県八潮市議会



# 委員会のうごき

## 総務文教常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて4議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の歳入歳出予算の補正の学校給食・食育推進事業では、「学校給食事業推進専門員に関して、人選はどのようなものか。また、どのくらいの頻度でどのような助言を求めているのか」との質疑に対して、「栄養学を専門とする大学の先生を選出したいと考えており、例えば給食施設における衛生管理、大量調理の品質管理、給食の生産管理、食材管理、流通システム管理、厨房管理といった面に関する専門知識を有する方を想定している。助言を求めるにあたっては、新たに会議の場を設けるということではなく、学校給食ビジョンを策定するにあたり、専門的な知識等が必要な場合において、月に1回程度、例えば大学の研究室に伺うなり、大学の先生に本市までご足労いただきなどとして助言をいただきたいと考えている。同事業の旅費は、そのために計上した費用である」との答弁がありました。

## 建設水道常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他11議案のあわせて12議案の審査を行いました。

室1に、視聴覚室を多目的室2に変更し、多目的室1については午前9時から12時までを現行1000円を1100円、午後1時から5時までを現行1300円を1400円に、午後6時から9時までを現行1600円を1800円に、全日は現行3500円から3800円に値上げするものです。また、多目的室2は、同様に午前は1700円から1800円に、午後は2200円から2300円に、夜間は2700円から3000円に、全日は5900円から6500円に値上げするものとなっています。1000円から最大6000円の値上げとなっています。この値上げによる使用料の増は稼働率実績で算定すると年間6万円余とのことでした。高齢者をはじめとして利用者からは「値上げは困る」との声が寄せられています。生涯学習を謳っている本市の理念からすれば、可能な限り、低廉での施設使用料にするべきと考えます。ましてや、コロナ禍で市民の暮らしが依然厳しい中、施設使用料を値上げするべきではないことを申し述べて反対討論とします」との発言がありました。

## 福祉環境常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他7議案のあわせて8議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の債務負担行為補正の道路維持管理業務委託料では、「委託している道路はどこか。また、限度額が前年度よりも減額になっている理由は」との質疑に対して、「道路維持管理業務委託では、市が管理している道路1933の路線(延長約322キロメートル)を1日当たり約65キロメートル程度走って市道の道路巡視をすることで、舗装の穴などの不具合箇所を発見した場合には、穴埋め作業等の緊急修繕を行っている。この業務委託は、令和元年度から実施しており、緊急修繕件数は、増加しているものの、これまでの実績等により効率性が高まってきたことなどがあげられる。

## 編集後記

「やしお市議会だより」を、最後までお読みいただき、ありがとうございました。今回の12月議会は、改選後初めての市議会定例会ということもあり、新人7名を含む18名の議員が一般質問を行い、延べ72名の市民の皆さんに議会傍聴にお越し頂きました。

多くの議員が、学校給食や新型コロナウイルス感染症対策など、多岐にわたる市政課題に対して、様々な視点から前向きに提言し、活発な議論となりました。また、多くの市民の方々に市議会への関心を寄せて頂きましたことは、これからの八潮市の発展につながる大きな意義を感じています。

## 陳情

■陳情書 「1. 地下鉄8号線誘致活動のさらなる推進の件」等  
陳情者住所 埼玉県草加市稲荷  
陳情者 埼玉県宅建政治連盟埼玉東地区 地区長 木村 忠義

## 議会報編集委員会

前田 貞子  
寺原 一行  
金子 壮一  
前原 鮎美  
小倉 聖彦  
二木 和枝  
大島 愛音  
小宮 弘子  
内田亜希子  
大泉 芳行  
篠原 亮太

議会の詳細は「ホームページ」でご覧いただけます。  
議案の審議状況や市政に関する一般質問等の詳しい内容については、ホームページをご覧ください。  
ホームページアドレス  
<http://www.city.yashio.lg.jp/gikai/>  
ご不明な点は議会事務局までお問い合わせください。☎ 048-996-2111 (内線277)

「やしお市議会だより」を、最後までお読みいただき、ありがとうございました。  
今回の12月議会は、改選後初めての市議会定例会ということもあり、新人7名を含む18名の議員が一般質問を行い、延べ72名の市民の皆さんに議会傍聴にお越し頂きました。

多くの議員が、学校給食や新型コロナウイルス感染症対策など、多岐にわたる市政課題に対して、様々な視点から前向きに提言し、活発な議論となりました。また、多くの市民の方々に市議会への関心を寄せて頂きましたことは、これからの八潮市の発展につながる大きな意義を感じています。

今後も、市民の皆さんの声を市政に届ける市議会として、21名の議員が力を合わせて取り組んでまいりますので、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(金子 壮)